

2024年第1回川崎市PPPプラットフォーム意見交換会 実施結果概要

事業名等	臨港道路東扇島水江町線の高架下等の有効活用
事業所管課	港湾局港湾経営部整備計画課、港湾局港湾振興部誘致振興課
実施日	令和6年7月29日（月）、7月30日（火）
参加事業者	全7社
実施形式	個別対話
主な意見は以下のとおり	
当該地のポテンシャル	・アクセスが悪いため、人が来る目的（施設）が必要（橋梁等の景観のみでは厳しい） ・イベントでの集客は可能 ・賑わいでの収益確保は難しい印象 ・人が少ない場所であり難しい印象
事業手法	・社会実験を1～2年程度実施後に本格実施できるとありがたい ・トラック待機所は、運転手ではなく荷主等が負担するスキームが必要 ・コンソーシアム（複数企業の共同企業体）を組成してやるのが良い ・店舗建物や施設を建てる場合、10年以下では採算をとるのは難しい ・指定管理より使用許可やみなと緑地PPPの方が自由度があり、やりやすい
市への要望	・市で建物等の施設整備を行ってもらい、使用料を支払う方が負担は少ない ・雨風を防げる施設（屋根等）の整備 ・交通アクセス改善のため、バス路線・本数の強化やレンタルサイクル導入 ・他事業者とマッチング・コラボレーションできる仕組み ・事業継続が保証される仕組み ・積極的なPR活動（案内標識、広告看板、「映像のまち、かわさき」との連動、アニメ聖地など）
活用アイデア（水江町側）	・親海公園として海水プールや人工海浜 ・環境学習ステーション、子供の教育施設 ・ランチ時間帯のキッチンカー（常設の飲食店は難しい） ・店舗、ショッピングモール（高架下） ・スポーツ施設（短距離用ランニングコース、ゲートボール、グラウンドゴルフ） ・川崎産のものづくりや体験 ・備蓄倉庫と店舗の兼用建物 ・釣り施設（有料）
活用アイデア（東扇島側）	・スポーツ施設（BMX、スケボー、バスケ、フットサル、テニスなど） ・コンビニ ・ランチ時間帯のキッチンカー（常設の飲食店は難しい） ・ゴミ問題の啓発施設（はたらく車などの展示、イベント等） ・サウナ、簡易宿泊施設、シャワー付きの休憩施設 ・楽器等の練習場 ・レンタル倉庫（書類保管など）

※上記内容については、参加者の承諾を得られたもののみを公表しています。

【問い合わせ先】
 港湾局港湾経営部整備計画課
 電話：044-200-3061
 メール：58keika@city.kawasaki.jp
 港湾局港湾振興部誘致振興課
 電話：044-200-3791
 メール：58yuuti@city.kawasaki.jp